

報道関係者各位

2018年6月22日

ヤナセオートシステムズ

テュフ ラインランド ジャパン クラシックカーガレージ認証を取得

株式会社ヤナセ（社長：井出 健義）のグループ会社、株式会社ヤナセオートシステムズ（社長：江花 辰実）が運営する「ヤナセ クラシックカー センター」は、本日、テュフ ラインランド ジャパン株式会社（社長：トビアス・シュヴァインフルター、本社：神奈川県横浜市）より、クラシックカーガレージ認証を取得しました。この認証は、クラシックカーの修理・整備などを行う工場に対し、修理・整備の技術、品質、機器・設備に加え、運営・管理、法令遵守、お客さま対応など、11 カテゴリー150項目以上の基準に基づいた監査を実施し、クリアした工場に与えられる認証です。本認証の取得により、確かなプロセス・環境で、高品質なレストア作業が実施できることが第三者機関に証明されました。

今回、認証を取得した「ヤナセ クラシックカーセンター」はレストアサービス拠点として、本年4月5日に営業を開始。これまでヤナセグループが取り扱ってきた車だけでなく、30年以上前に製造された「オールドタイマー」から、約20~30年前に製造され近年注目を集めている「ヤングタイマー」まで、ヨーロッパ車を中心に幅広い年代の旧車を修復・復元します。同センターは、クラシックカーに精通した国内外の取引先のノウハウ・部品調達力を活用し、ヤナセネットワークのお客さまや外部のクラシックカーファンのニーズに合った最善の方法で修理します。



「ヤナセ クラシックカー センター」のロゴマーク
Classic Car Center の3つの「C」をタイヤで表現

ヤナセ クラシックカー センター
公式ウェブサイト：<https://yanase-classic.com/>

【テュフ ラインランド グループについて】

テュフ ラインランドは、145年の歴史を持つ世界でもトップクラスの第三者検査機関。第三者検査のエキスパートとして、人々の暮らしのあらゆる面で、品質、安全、環境、テクノロジーを支えています。産業用装置や製品、サービスの検査だけではなく、プロジェクト管理や企業のプロセス構築もサポート。こうしたサービスは、テュフ ラインランドの認定ラボや試験設備、教育センターのグローバルネットワークによって支えられています。自動車分野では、ドイツで運転免許試験を行い、ドイツをはじめ数カ国で車検サービスを提供しているほか、自動車メーカーや部品メーカー向けの国際連合および欧州型式認証の技術機関としても活動。オートアフターマーケットでは、板金塗装工場向けの監査・認証サービスに加え、ドイツでは第三者アジャスターサービスを、そして世界各国でディーラーや一般整備工場向けの監査・認証サービスを提供。昨今、クラシックカーの評価・査定サービスなども提供しており、自動車文化へ貢献しています。

【ヤナセオートシステムズについて】

2007年にヤナセの輸入車部品用品卸売事業を分社し、株式会社ヤナセオートパーツとして発足しました。2011年にヤナセのBP事業を統合して現在の社名に変更。部品用品卸売事業、BP事業、タイヤ・カーケア部門を所管し、北海道から沖縄まで全国10カ所の直営BP工場と、7カ所のエリアセンターを、従業員345人で展開しています。 ※BP：Body Repair & Paintingの略、車両板金塗装